



OOYACHI

おおやち

大矢知地区ホームページ <http://www.oyachi.sakura.ne.jp>



編集・発行/大矢知地区社会福祉協議会

令和4年度 完成予定

写真:小学校改修工事風景



がっこう
のしめ!

データ大矢知(前年比)

人口総数	21,063人	+204
世帯数	9,415戸	+185
65歳以上人口		
総数	4,271人	+20

※令和4年1月1日現在



目次

東京オリンピック聖火リレーに願いを込めて.....	2~3
がんばる子どもたち	4
令和2年の思い出	5
令和3年の思い出	6~7
夏まつりやぐらが新しくなりました	8

東京オリンピック 聖火リレーに願いを込めて

オリンピック発祥地 ギリシャのオリンピアで採火された聖火。

この世界の平和を願った聖なる火・希望の火をつなぐ聖火ランナーとして、地元三重の地を走られた森井敏次さんと加藤愛望さんをご紹介します。

森井 敏次 さん

Toshitsugu Morii

走った場所

御菌161号線 (2)

走った日時

4月7日 (水)



志望動機

大会組織委員会に提出されたものを、そのまま掲載しています。

現在、私は社会貢献活動を2つ担っています。1つは、四日市文化団体に属す三重県唯一の阿波踊り「四日市極楽連」にて太鼓を打っています。活動は年10回程、老人ホームに出向き、踊りや笛、三味線、太鼓、鉦など楽器の音を鳴らして高齢者の方を激励し大いに喜んで頂いています。



もう1つは、地区社会福祉協議会の副会長として、町を愛し地区を想い、互いにふれあいを深めて明るく住みよい地域づくりを目指し地区振興活動に取り組み始めました。具体的には体育祭、夏まつり、文化祭、敬老祭等。

この良き行事に“絆”を大切にして取り組むと共に参加者に満足して頂けるアイデアを取り入れたり、時代を先取りした新行事として高齢者への配慮、いきいき体操、広い年齢層のコミュニケーションの場を広げていこうと企画しています。この社会貢献活動を通して得た『志と絆』を胸に抱きながら、五輪の聖火ランナーとして、地元地域を走りたい。是非、走らせてください。



先ず、中止でなく1年延期で良かったと感じ、
 コロナ禍が早く終息することを願い、この間の時を、「新国立競技場」等の絵を
 30枚程描きながら過ごしています。又、日々筋トレやランニングに勤しんでおり
 体力を維持向上して聖火ランナーの責務をしっかりと果たし、又、大いに楽しみたい
 と思います。そしてやはり「世界平和」を願うと共に、五輪スローガン「多様性
 と調和」を知り、人々は、様々な状況下でも強く懸命に生きようとしているし、
 中には弱い立場の人も多くいますが、置き去りにしない社会を確立して、全ての
 地球人類が、毎日、幸せに暮らせる格差無き世界が来ることを願うばかりです。

加藤 愛望 さん

Aimi Kato

走った場所

スポーツマンハウス前

走った日時

4月7日 (水)



トーチを掲げる加藤愛望さん

私は、中学からハンドボールを始めました。3年生になった時、初めて全国大会に出場しました。活躍する県外の色々な選手を見て、自分ももっと上手になりたいと思い、四日市商業高校への進学を決めました。1年生の時に先輩方が国体優勝を成し遂げられ、私も素晴らしい経験をさせて頂きました。2年生になり、U18ユースに選出して頂き、インドで開催されたアジア選手権に出場、仲間と共に銅メダルを頂きました。私は先生やチームメイト、環境にとってもめぐまれていると感じています。しかし、それに甘えず部活動の最上級生となった今、より一層努力して、今後は自分がチームを引っ張っていく存在になりたいです。そして、聖火ランナーとして走ることで、私を支えてくださる全て方に感謝の気持ちを伝えるとともに、三重県の人に、もっとハンドボールを知って頂けるきっかけになりたいです。

オリンピック、聖火ランナーの延期が決まり大変残念でしたが、今の環境では仕方がないと思いました。そして、もう一度走る機会をいただいた事にとっても感謝しています。オリンピックや聖火ランナーの延期が決まった後、高校の部活動も止まり家での生活が増えました。外出を控え、チームメイトとも会うことができずでしたが、SNSを使ったオンライントレーニングで孤立した環境になることなく取り組み、画面越しではありましたが仲間と顔を合わせたのトレーニングが励みになりました。自粛期間でモチベーションの維持が難しい時もありましたが、家族やチームメイトのおかげで、早くみんなとハンドボールがしたいと強く思い続ける事ができました。私は聖火ランナーで、世界中の人達の思いを繋ぐと共に、新型コロナウイルスで一変してしまった生活が早くもとどおりになる事への願いと、これまで自分を支えて下さった方々への感謝の気持ちを胸に、力強い走りができるように頑張ります。



がんばる 子どもたちの紹介

大矢知野球少年団



Koyachi



チーム情報



1976年創部

大矢知興譲小学校に在籍する
児童で構成し、6年生を中心に
チームワークを生かした
「全員野球」がモットー

『全国大会で1勝を勝ち取る!!』

今大会に至るまでには様々なドラマがあった。

地区大会予選リーグ初戦の大苦戦から始まり、地区大会3位で県大会に出場した。

2021年4月に行われた県大会では前評判は決して高くはなかったが、準決勝では
持ち前の全員野球で3点差をひっくり返す逆転サヨナラ勝ち!!

三重県代表として徳島県で開催された「阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会」の
切符を手にした。全国大会でも選手・スタッフ・応援団の
諦めない心で1勝を勝ち取った!!

大矢知野球少年団として全国大会に出場するのは19年ぶり。

全国大会という大舞台で今までとは違う緊張感の中、一人一人が全ての

力を出し切り熱線を繰り広げ、大矢知野球少年団の真夏の冒険が終わった。

19年ぶり

全国大会へ



🏆 キャプテンの話 🏆 佐々木 峻介(りょうすけ)くん

全国大会を終えて

強いチームと戦えて良い経験になりました。

今後の目標

地区大会で優勝し、県大会に出場する事です!

これからも野球が出来ることに感謝し、

1戦1戦全員野球

で頑張ります!



野球を通じて仲間を思いやる心と強い体が育まれます



令和2年の思い出

青少年部

スタンプラリー

令和2年 第1回



大矢知

1年おくれて
ごめんね



久留倍官衙遺跡



大矢知興譲小学校



郷倉



照恩寺



長倉神社



令和3年の

スタンプラリー

大矢知 東海道どいコース 令和3年 第2回



センターを出発



耳常神社

- ・令和3年11月28日開催、集合時は冷え込みましたが歩くほどに身体も温まってきました。小学生73名が参加、昨年より27名増加でした。
- ・若宮神社、蒔田運動広場、川北公園の3か所にゲームコーナーを開設、喜んでもらいました。
- ・今年も景品と参加賞のお菓子をもらい、大満足で「にっこにこ」の笑顔でした。
- ・スタンプラリー先の自治会から、「地区の宣伝をしてもらい感謝します」とのことばがありました。



若宮神社



田村寺



長明寺



川北公園



蒔田運動広場



法從寺



思い出

第5回大矢知まつり

令和3年11月21日(日)



芸術の秋

夏まつりやぐらが新しくなりました



令和4年度 夏まつりで初お披露目

大矢知地区社会福祉協議会で新にやぐらを購入しようと考えたのは
今から4年前のことでした。

宝くじ助成金で
大矢知が元気に



当時、工事現場で使用される足場の材料を改造しやぐらとして
盆踊りを開催していました。

梅雨が明けた真夏の炎天下の中、2時間以上かけてやぐらを組み立て、
盆踊りを行い終わってから、1時間以上かけて片づけをしていました。
そのやぐらも十数年使用して老朽化が進み、時間通りに設置が困難に
なっていました。そんな時に若い役員の一人が、今時のやぐらは
軽量で設置も簡単、収納もコンパクトなものがあると教えてくれました。
色々調べたら、確かに良い物でしたが高価で大矢知社協の予算では
購入する事ができない価格でした。

そんな中、社協会長から「社協の予算では購入できないやぐらも、

四日市市の宝くじ助成金を利用すれば購入できる。毎年四日市市で1地区だけの当選で大矢知地区が
選ばれるのに何年かかるかわからないが申し込んでみないか？」と提案があり
社協理事の賛同を得て申し込みを行いました。

待ちに待って4年目ようやく申請が通り大矢知地区に
やぐらを購入する運びとなりました。

このような経緯で私たちのもとに届いたやぐらを
末永く大切に使用させていただきます。



社協理事・夏まつり部とスポーツ委員で
組み立ててみました

Yaaaaah!!



夏まつりもお楽しみに!

【編集後記】

第42号地区広報誌をお届けします。新型コロナウイルスの猛威により、大矢知地区の地区行事が中止になりました。
数少ない行事の一部をご紹介します。

我々、広報部員一同、記事を編集することで大変貴重な体験ができ、多くの事を学びました。今回、ご協力を頂きました
沢山の皆様、誠にありがとうございました。そして、より多くの方々に見て楽しんで頂ければ幸いです。

今後もより良い広報誌をお届けするため、皆様のご協力をお願い申し上げます。

【大矢知社会福祉協議会広報部】

(会長) 筑紫家孝 (書記) 中山正孝 (会計) 伊藤俊一 (総務部部長) 吉原和則 (総務部) 松永栄治、杉山芳樹
(相談役) 小川美樹 (広報部長) 松山貞充 (広報副部長) 大矢知玲香 (部員) 安東俊和、三河万里江、三角増美、
河瀬雅文、吉原愛子